

夫婦で臨むリベンジ

栄学さん(44歳) 由佳理さん(49歳)
(清見町上小島)

父とともに夫婦で16頭の飛驒牛を飼育。また、トマト栽培も行う。

10月の全国和牛能力共進会では、第7区の岐阜県代表の一員として日本一を目指す。



出品牛「ももこ」は由佳理さんのブラッシングが大好きです



「小さい頃から動物園の飼育係に憧れていたから、毎日楽しい」と目を細めながら出品牛「ももこ」をブラッシングするのは栄由佳理さん(写真右)。夫の学さん(写真左)とともに、10月の全国和牛能力共進会(全共)で、第7区(総合評価群・種牛群)に出品します。

第7区とは、同一種雄牛の産子を、4頭の種牛と3頭の肉牛で出品する、いわば団体戦。前回の鳥取大会で岐阜県は肉牛で一位を獲得したものの、種牛で一位を逃し、総合評価で宮崎県に敗れました。

「前回大会で置き忘れたもの(優勝)を取り返しに行く」と意気込むも「出品から選外となった方々や携わっている多くの方々の思いを考えると、プレッシャーは相当大きい」と語る学さん。

その学さんと二人三脚で「ももこ」を訓練するのは、4年前に京都から嫁いだ由佳理さんです。持ち前の明るさとチャレンジ精神で、他の牛の飼育はもちろんだ、現在は和牛改良組合女性部の清見支部長も務めるなど、まさに大黒柱です。

「ももこ」は人なつっこいのですが、ちょっとメタボなので全共に向けて体をしぼることが大事なんです」と顔をほころばせる由佳理さん。「ももこ」を支える多くの方々への恩返しになればと、全共に向けた夫婦の二人三脚はラストスパートです。

全共の間、他の牛の飼育などは姉たちにお願ひしたいと考えている中、「父の世話も」と笑顔のをぞかせた夫婦。多くの人にも支えられリベンジです。

県代表出品牛を見に行こう!

公開調教訓練は9月12日

10月の全国和牛能力共進会に岐阜県代表として出品する牛の公開調教訓練を行います。

多くの人に見てもらい、さわってもらうことが出品牛の訓練につながります。ぜひお問い合わせの上、多くのご来場をお待ちしております。

日時 ● 9月12日(水) 午前11時～正午(小雨決行)

場所 ● 市役所駐車場(花岡町2)

※当日は駐車場スペースに制限がありますので、ご来場にあたっては公共交通機関などをご利用ください。

今年は夜までオープンしています!

9月15日・16日は飛驒牛まつり

飛驒牛の即売やバーベキューが味わえるほか、楽しいステージイベントが盛りだくさんです。



日時 ● 9月15日(土)～16日(日) 午前11時～午後8時(両日とも)

場所 ● 高山駅西駐車場(昭和町1)

問合せ 畜産課 ☎35-3142